

第22回豆！豆！料理コンテストの結果

全国豆類振興会

はじめに

全国豆類振興会では、東京新聞と共催し、(公財)日本豆類協会の後援を得て「豆！豆！料理コンテスト」を実施しています。

一般消費者から豆を使ったオリジナル料理を募集し、優秀作品を表彰するとともに、それらのレシピを広く一般に紹介するもので、消費者の豆料理に関する関心の向上と美味しく健康的な食生活の実現に資することを目的として毎年開催しています。

コンテストの経過

今回で22回目を迎え、新たに和食をテーマとしたほか、学生部門を設けテーマを広くとらえて参加していただきました。本コンテストは、豆の日(10月13日)関連イベントと位置づけられており、コンテスト結果を「豆の日」の前日に東京新聞紙上で公表するため、募集を5月下旬から7月末まで東京新聞の紙面やホームページ等で行いました。

応募総数は1,276点で、その中から一次の書類審査を通過された10名は、9月17日(木)に東京都新宿区の東京ガスショールーム内のクッキングスタジオで実際に調理する最終審査会に参加されました。

参加者は90分の制限時間内で調理し、5

名の審査員により、味、外観、豆の使い方、作りやすさ等から審査が行われ、別表のとおり入賞作が決定されました。

表彰式では、全国豆類振興会の吉田岳志会長の挨拶、入賞者への表彰状・賞金の授与が行われ、牧野直子 審査委員長及び藪光生 全国豆類振興会広報委員長からの講評等がありました。

牧野直子審査委員長の講評

牧野直子コンテスト審査委員長((有)スタジオ食 代表)から、次の審査講評をいただいています。

「今年は和食をテーマに一般部門と学生部門で料理コンテストを行いました。学生部門は3作品とも和スイーツが選ばれました。どの作品も手軽な豆の水煮やドライパックを使用し、洋風の食材を豆に置き換えるなどして和風に仕上げられてあり、見た目も美しく、よくできていました。まだ若く、豆にあまり馴染みがないということでしたので、さらに豆を知り、新しい豆を使ったスイーツにチャレンジしていただきたいと思います。

一般部門は全員が自身で乾物の豆を煮て様々な料理に展開されていました。蒸す、煮る、揚げる、焼く、つぶすなど調理法も

バラエティに富み、オリジナリティあふれるレシピが多かったと思います。また、和食ならではのだしのうま味が淡泊な豆にかになじんでいるか、豆の煮え加減などが審査の決め手となりました。最優秀作品は豆と鶏ひき肉を組み合わせてうま味を補い、さらに鶏の皮でコクを加え、だしのきいた天つゆとよく合い、和食の基本であるごはんに好相性のおかず仕上がっていました。

豆は代謝に欠かせないビタミンB群や日本人に不足しているカルシウムや食物繊維などを多く含みます。コンテストの料理を参考に、是非、1日1品豆料理をとりいれ、

健康維持、増進にお役立てください。」

コンテスト結果の掲載ホームページ

本コンテストの結果は、「豆の日」前日の10月12日に東京新聞紙上に掲載されたほか、東京新聞及び豆の日普及推進協議会のホームページに掲載されています。

*東京新聞（コンテストの応募受付及び過去の受賞者レシピを掲載）のホームページ

<http://www.tokyo-np.co.jp/event/beans/>

*豆の日普及推進協議会（コンテストの結果・レシピ）のホームページ

<http://mame-no-hi.jp/>

第22回豆！豆！料理コンテスト受賞者一覧（敬称略）

賞	タイトル	氏名
一般部門 最優秀賞	三色豆の鶏皮包み揚げ (金時豆、黒豆、グリーンピース)	天野みどり (愛媛県)
優秀賞	W豆の和風おこげ(白花豆)	島田摩利子 (千葉県)
優秀賞	花豆と鯛のくず煮梅風味(花豆)	浅川美由紀 (東京都)
特別賞	白花豆腐(白花豆)	小堺ひとみ (京都府)
特別賞	豆だんごのれんこん蒸し (白いんげん豆、レンズ豆)	堀井とも子 (新潟県)
特別賞	豆！まめ！Mame！で巻き寿し (虎豆、大豆、ひよこ豆)	松川三和子 (宮崎県)
特別賞	ふっくらお豆のトマト明太子あんかけ(白花豆)	増本直子 (東京都)
学生部門 最優秀賞	色どりお豆の“和”チーズケーキ (ミックスビーンズ)	宮古香菜美 (宮城県)
優秀賞	ほうじ茶と黒豆のシフォンロール (黒豆、白花豆)	小野道子 (宮城県)
特別賞	お豆とナッツのフロランタン (ミックスビーンズ、枝豆、アーモンド)	十文字めぐみ (宮城県)



藪光生 全国豆類振興会広報委員長
最終審査会の実技審査実施状況



一般部門最優秀賞：三色豆の鶏皮包み揚げ
(金時豆、黒豆、グリーンピース)



吉田岳志全国豆類振興会会長から一般部門及び
学生部門の最優秀賞授与



学生部門最優秀賞：
色どのお豆の“和”チーズケーキ
(ミックスビーンズ)



牧野直子審査委員長の審査講評